

Googleの最新技術で実現する DX時代のデータ分析&利活用

～SCSKが提供する最先端DWHとAI/機械学習を使ったGCP実装サンプルのご紹介～

SCSK株式会社 ITマネジメント事業部門
基盤サービス事業本部 サービス開発推進部
サービス開発課 課長代理

岸岡 学

1. 「イマ」GCPが注目されている理由
2. 具体的なユースケースのご紹介
3. GCPを素早く活用するために

1. 「イマ」GCPが注目されている理由
2. 具体的なユースケースのご紹介
3. GCPを素早く活用するために



1-1. GCPパートナー契約締結について

News Release

SCSK

2020年5月27日
SCSK株式会社

Google Cloud™ パートナー認定取得
～お客様のビジネス成長への貢献、新たな価値の創造に向け
Google Meetのご提供準備開始～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCS K)は、Google Cloud™ パートナー プログラムにおいて Google Cloud Platform™(GCP™)の Sell および Service パートナー認定を取得しました。2020年6月から GCP ソリューションの導入支援を開始します。

1. 背景

クラウドサービスの利用が主流となる中、企業のニーズはビジネス特性に応じて多様化が進んでいます。あわせて、単一のクラウドサービスだけでなく自社のビジネス特性、環境を考慮し、複数のクラウドサービスを使い分けて利用するマルチクラウド利用も増加傾向にあります。また、経済産業省が2018年に発表した「DX(デジタルトランスフォーメーション)レポート ～ITシステム『2025年の崖』克服とDXの本格的な展開～」では、DXにおいても各企業が本格的に動き出す1年になると予想されています。こうした動きを支えるうえで、ITサービス提供ベンダーには、最新DX技術をお客様用途に合わせてご提供し、ITサービスを通じて社会貢献をしていくことが求められています。

そのような状況に加えて、昨今では新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により、お客様企業はデジタル化への対応が急務となり、リモートワークを前提とした働き方へのシフトが急速に進んでいます。SCSKは、今までリモートワークを活用した働き方改革を推進してきましたが、今後は昨今の需要拡大に伴い、より多くの最新ソリューションを揃え、お客様にご提供していく必要があると考えています。

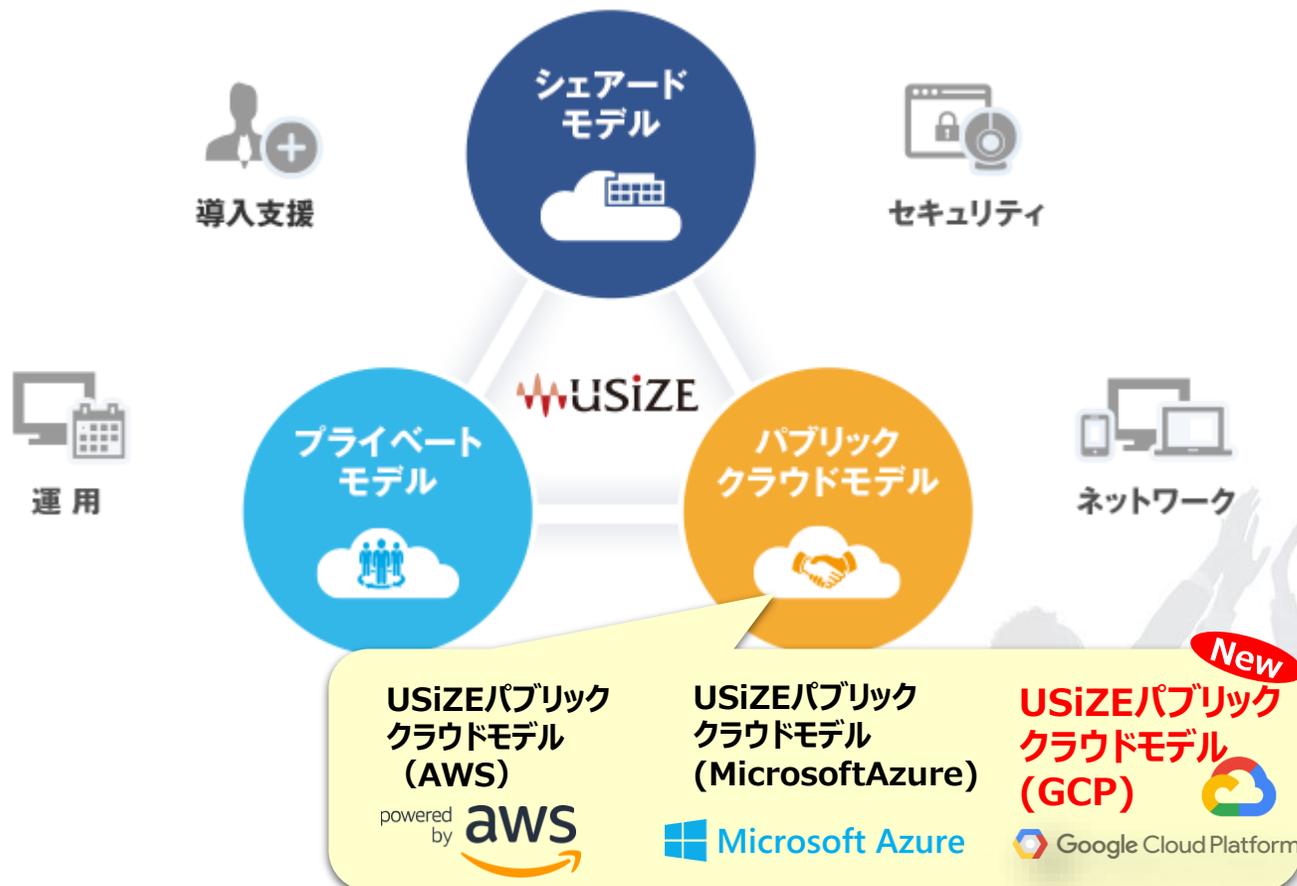
2. SCSKが提供支援するGCPサービス



① GCP の各種ソリューションおよび接続サービスの導入支援

今回パートナー認定の取得に伴い、GCP ソリューションの導入支援サービスのご提供を開始いたします。また、各種クラウド接続サービスを順次展開していく、今後重要度が増すクラウドへのコネクティビティに対応していきます。

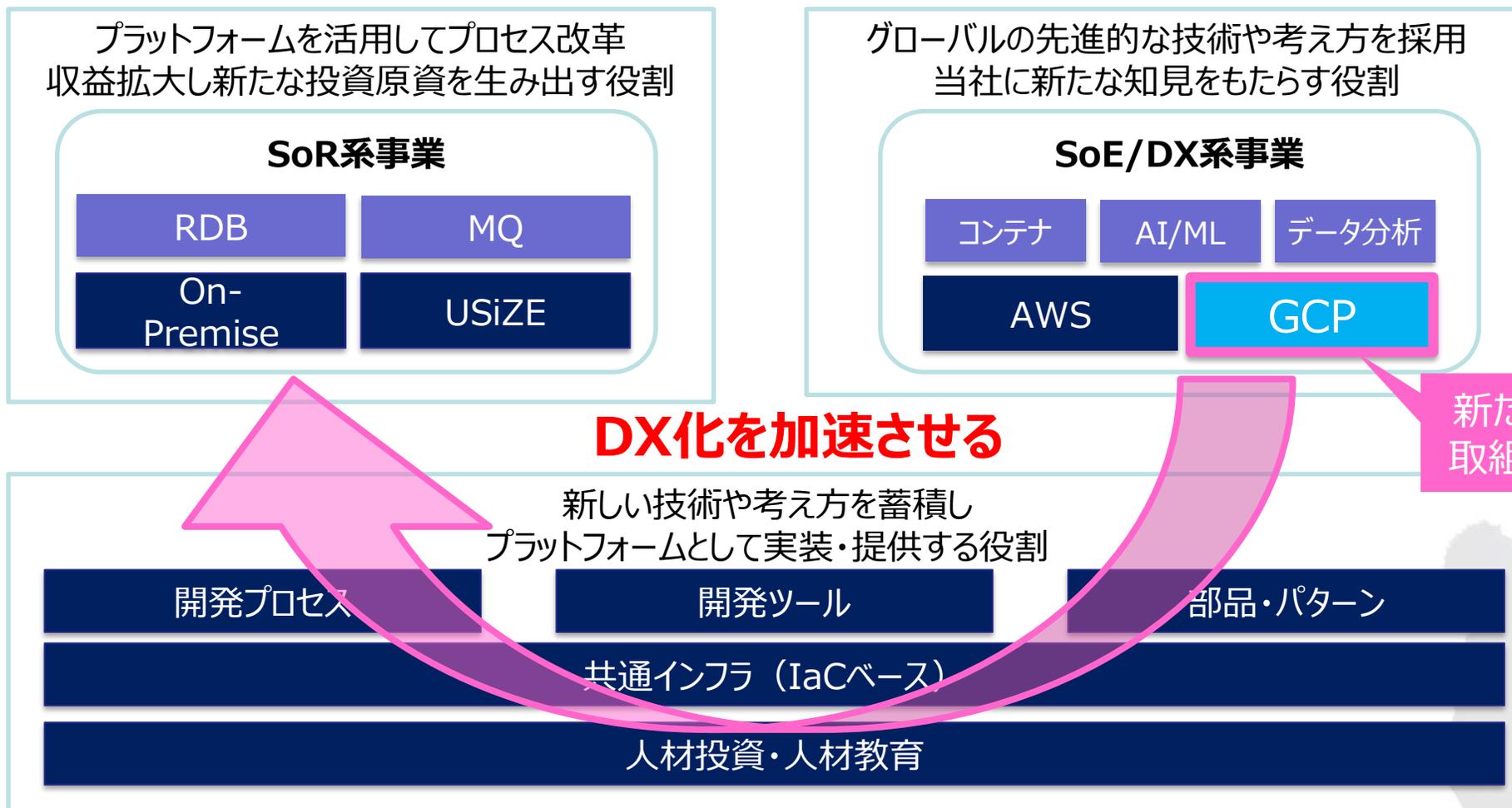
2020年6月よりUSiZEパブリッククラウドモデル (GCP) (※) として販売を開始しております。



※USiZEとはSCSKが提供するプライベートからパブリッククラウドまでラインナップを揃えた、クラウドサービスの総称 (ブランド名) です。

1-2. 「イマ」GCPに取り組む理由

- DX系技術や考え方を従来業務に拡大
- SCSK業務自体のDX化を加速させることが狙い



1-3. 「イマ」GCPが注目されている理由

- 国内クラウド市場はいまだに右肩上がり（年間平均成長率:16.2%）
- 成長を支えているのはSaaSからPaaS+ IaaS領域へシフト
- SaaSで実現可能な汎用業務から特定業務へクラウドが浸透

<単位：百万円>

カテゴリ	実績		見込				年間平均成長率 ('23/'18)
	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	
SaaS	627,300	723,800	816,600	906,300	985,200	1,057,400	11.0%
前年度比	—	115%	113%	111%	109%	107%	
DaaS	23,500	27,600	33,400	37,900	42,200	46,800	14.8%
前年度比	—	117%	121%	113%	111%	111%	
PaaS	110,100	160,300	222,600	293,200	366,300	437,200	31.8%
前年度比	—	146%	139%	132%	125%	119%	
IaaS	270,900	347,400	438,100	527,200	595,700	647,300	19.0%
前年度比	—	128%	126%	120%	113%	109%	
合計	1,031,800	1,259,100	1,510,700	1,764,600	1,989,400	2,188,700	16.2%
前年度比	—	122%	120%	117%	113%	110%	

※富士キメラ総研 『2020 クラウドコンピューティングの現状と将来展望』より抜粋

1-3. 「イマ」GCPが注目されている理由

- 伸びているクラウド市場の中でもGCPは成長率No.1
- 2020年度には国内で1千億円を超え、AWS・Azure売上に急接近

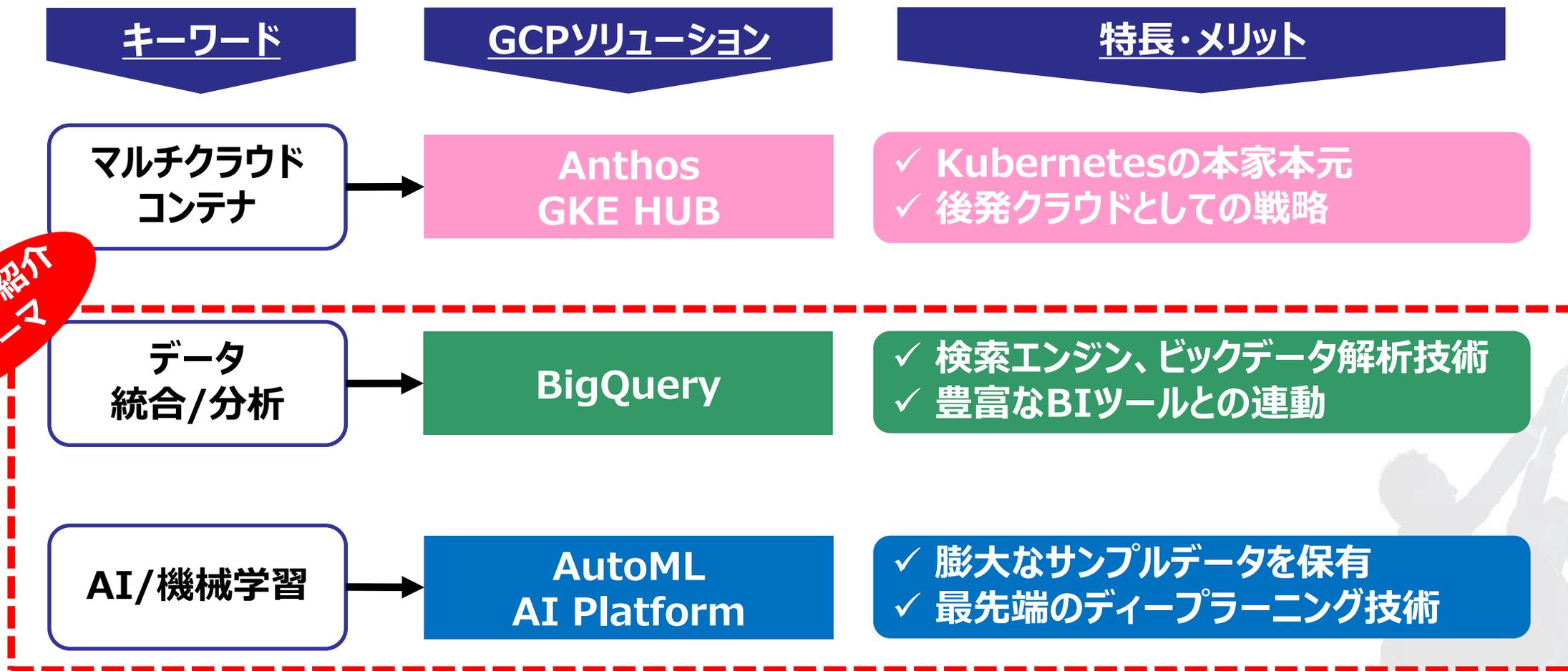
クラウド事業者	売上			年間平均成長率 ('20/'18)
	2018年	2019年	2020年	
アマゾン ウェブ サービス ジャパン	172,900	231,900	291,000	29.7%
日本マイクロソフト	161,000	202,800	257,500	26.5%
グーグル・クラウド・ジャパン	41,400	68,700	110,300	63.2%
セールスフォース・ドットコム	69,450	80,400	88,400	12.8%
日本IBM	61,750	70,350	82,400	15.5%
日本オラクル	20,400	25,700	31,000	29.7%
合計	526,900	679,850	860,600	27.8%

※富士キメラ総研 『2020 クラウドコンピューティングの現状と将来展望』より抜粋

- ✓ AWS、Azureに引き続き3番目のメガクラウドのポジションを確立
- ✓ 優れたPaaSサービスを多数持っていることが要因
- ✓ 当社もGoogle Cloud社との連携を強化

1-4. GCPの強い領域

- AWSは既にコモディティで多様な使い道を想定
- GCPは以下の尖った領域でのニーズが多く、検証の引合多数



1. 「イマ」GCPが注目されている理由
2. 具体的なユースケースのご紹介
3. GCPを素早く活用するために

2-1. クラウド型データ活用基盤の一般的な構成



AWS



Amazon Simple Storage Service



Amazon Redshift



Amazon QuickSight



AIサービス



Amazon SageMaker

GCP



Google Cloud Storage



BigQuery

BigQueryはサーバレスで運用不要
BI + AI/MLサービスとの連動が容易



Data Portal



Connected Sheets



機械学習API



Cloud AutoML



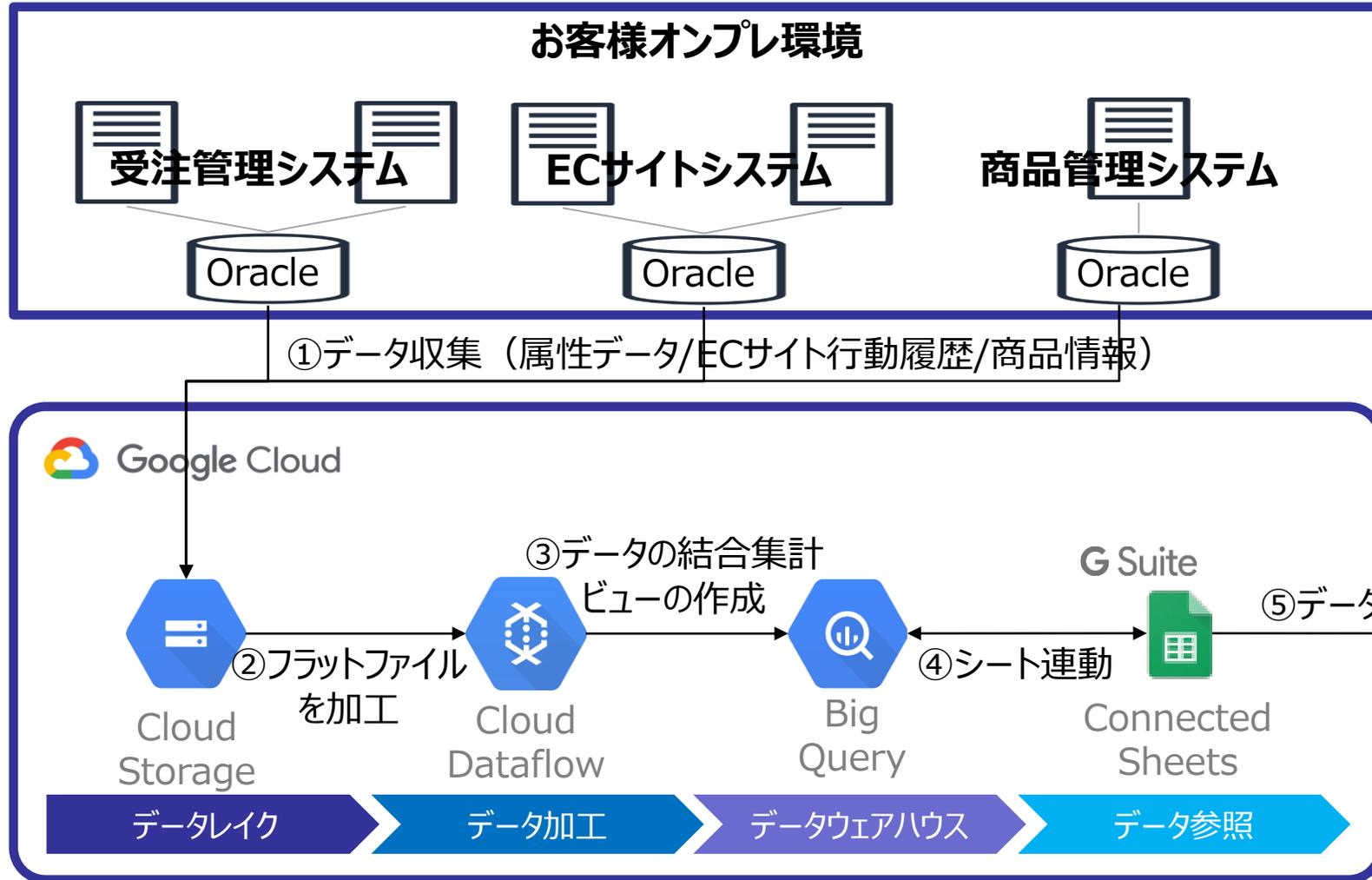
AI Platform

Googleの持つ膨大なデータにより学習
済みのすぐ使えるAI/MLサービスが充実

2-2. 活用イメージ① (流通業向け顧客分析基盤)

【背景】 顧客に関する分析用データが社内に点在、活用できていない

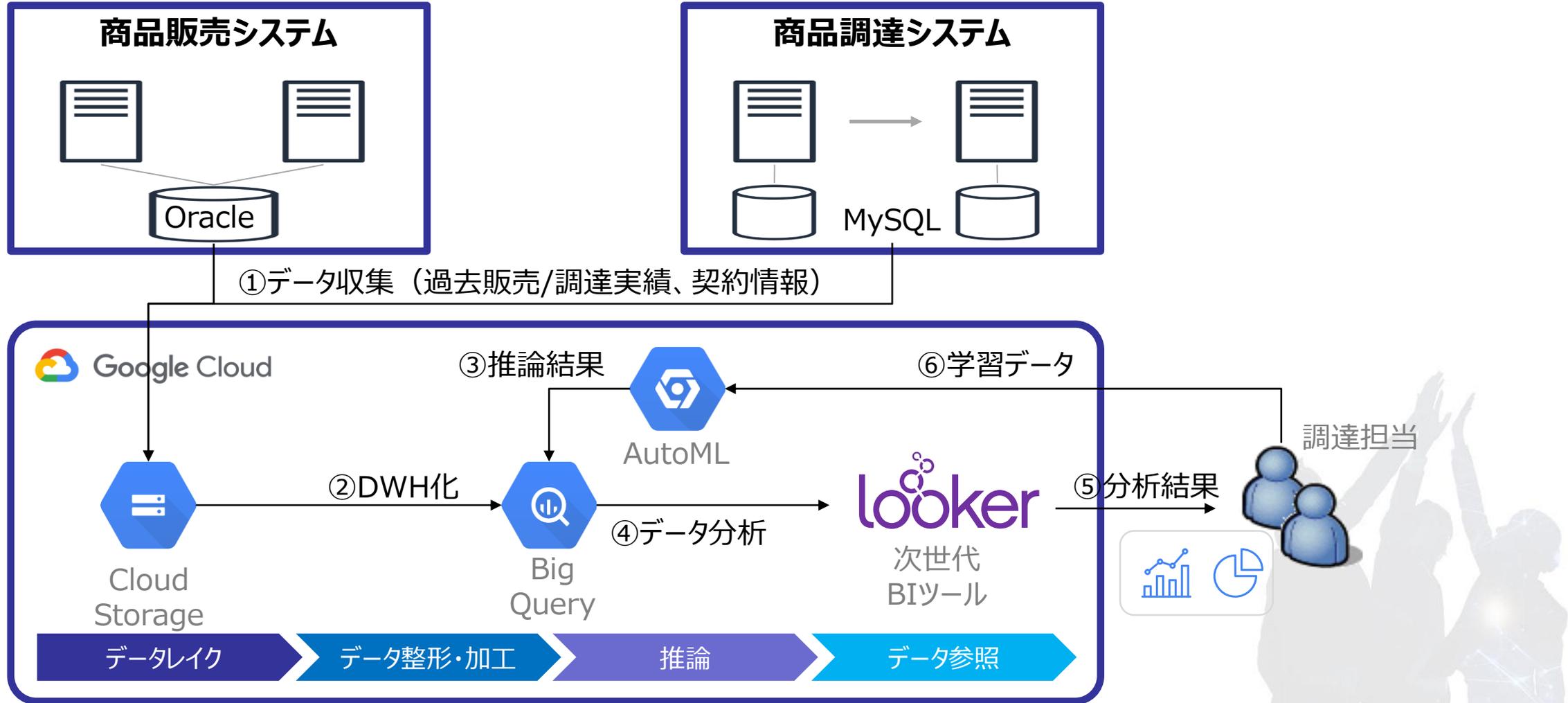
【目的】 データを収集・統合して、社内分析担当が顧客分析可能な環境を作る



2-3. 活用イメージ② (需要/供給管理システム)

【背景】 先物取引により仕入コストを抑え、競争力の維持が必要

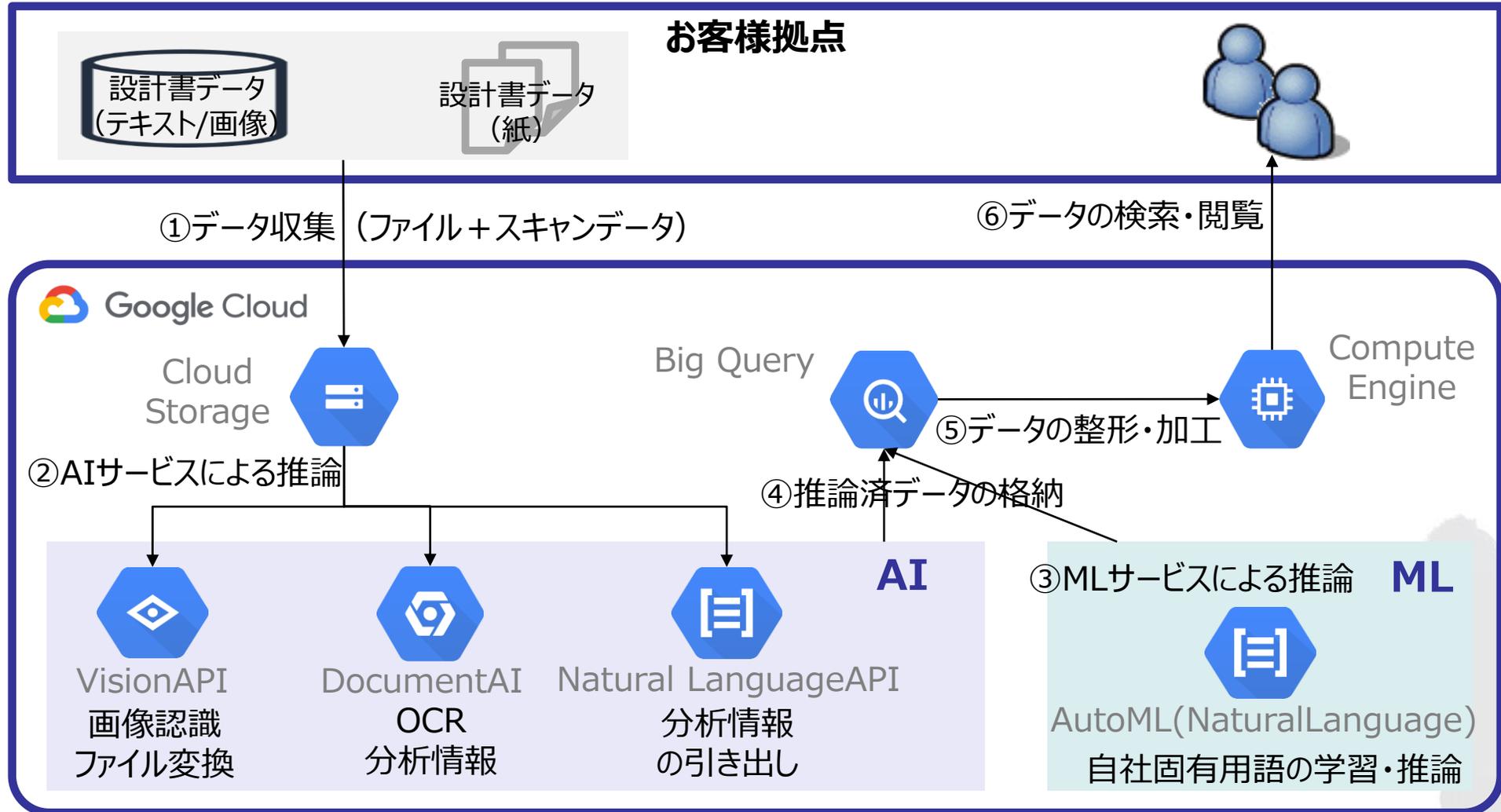
【目的】 膨大な過去データを分析・利活用し、ベストなタイミングでの仕入れを実施



2-4. 活用イメージ③ (製造業の設計書データ可視化)

【背景】 膨大な数の設計書が紙+データで存在。ドキュメント検索ができず業務効率×

【目的】 設計書データにタグ付けをし、社内で類似事例を検索・ヒットさせるようにする

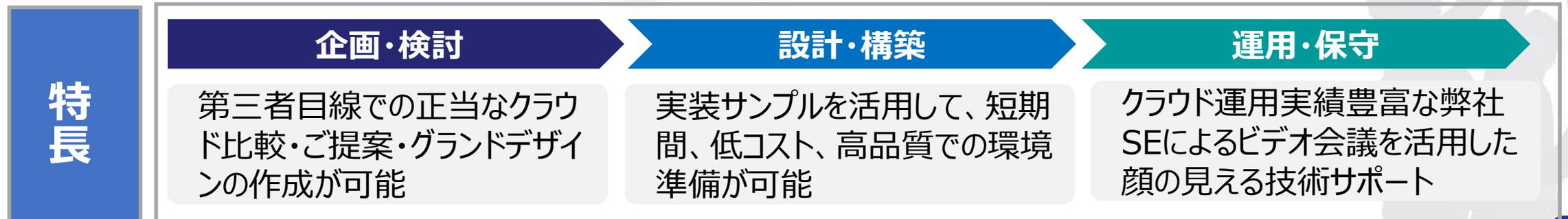
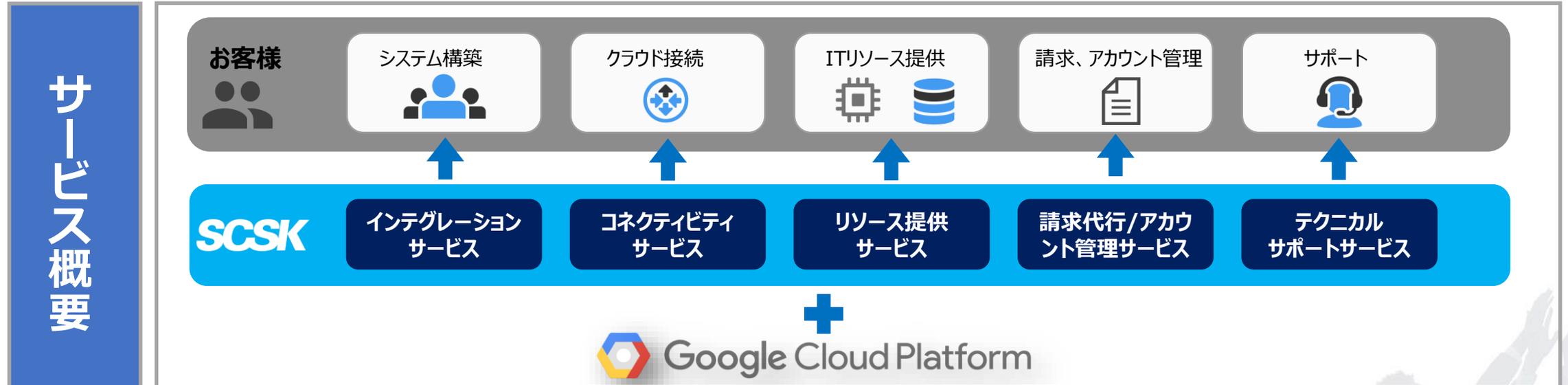


1. 「イマ」GCPが注目されている理由
2. 具体的なユースケースのご紹介
3. GCPを素早く活用するために



3-1. USiZEパブリッククラウドモデル（GCP）ご紹介

- AWS/Azure/GCPを最大限に活用できる**SCSKのオールインサービス**
- GCPの**弊社実装サンプル**を活用し、迅速に環境準備可能
- 構築後は弊社SEによる**ビデオ会議ツール**を活用したサポート提供



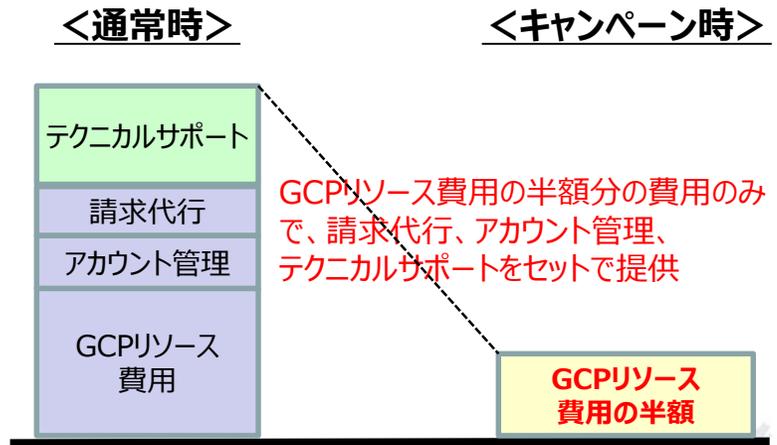
3-2. GCP活用キャンペーンのご紹介

お客様ビジネスのDX化を強かにサポートするため、**GCP活用キャンペーン**を開催させていただきます！



弊社SEが回答するテクニカルサポートを無償提供します。

GCPリソース利用料の50%を弊社にて負担します。更に請求代行/アカウント管理サービスを無償提供します。



【キャンペーン対象期間】
2021年3月31日まで
(好評につき期間延長決定！！)

【キャンペーン適用条件】 以下どちらかに該当すればOK

- **BigQuery**もしくは**AI/ML**サービスをご利用
- GCPへの**マイグレーション**を実施
(GCPへの移行サービスも別途ご用意)

まとめ

- ✓ **GCPは現在最も伸びてきているメガクラウド**
- ✓ **得意領域はマルチクラウド/コンテナ、データ利活用、AI/ML**
- ✓ **BigQueryとBIツール、AI/MLを絡めたサンプル実装多数**
- ✓ **手軽に、素早く、GCPを利用開始できるキャンペーン実施中**

ご清聴ありがとうございました。

GCPに関するお問合せはこちらまで
<gcp-sales@ml.scsk.jp>
サービス開発課 岸岡

※掲載されている社名や製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。